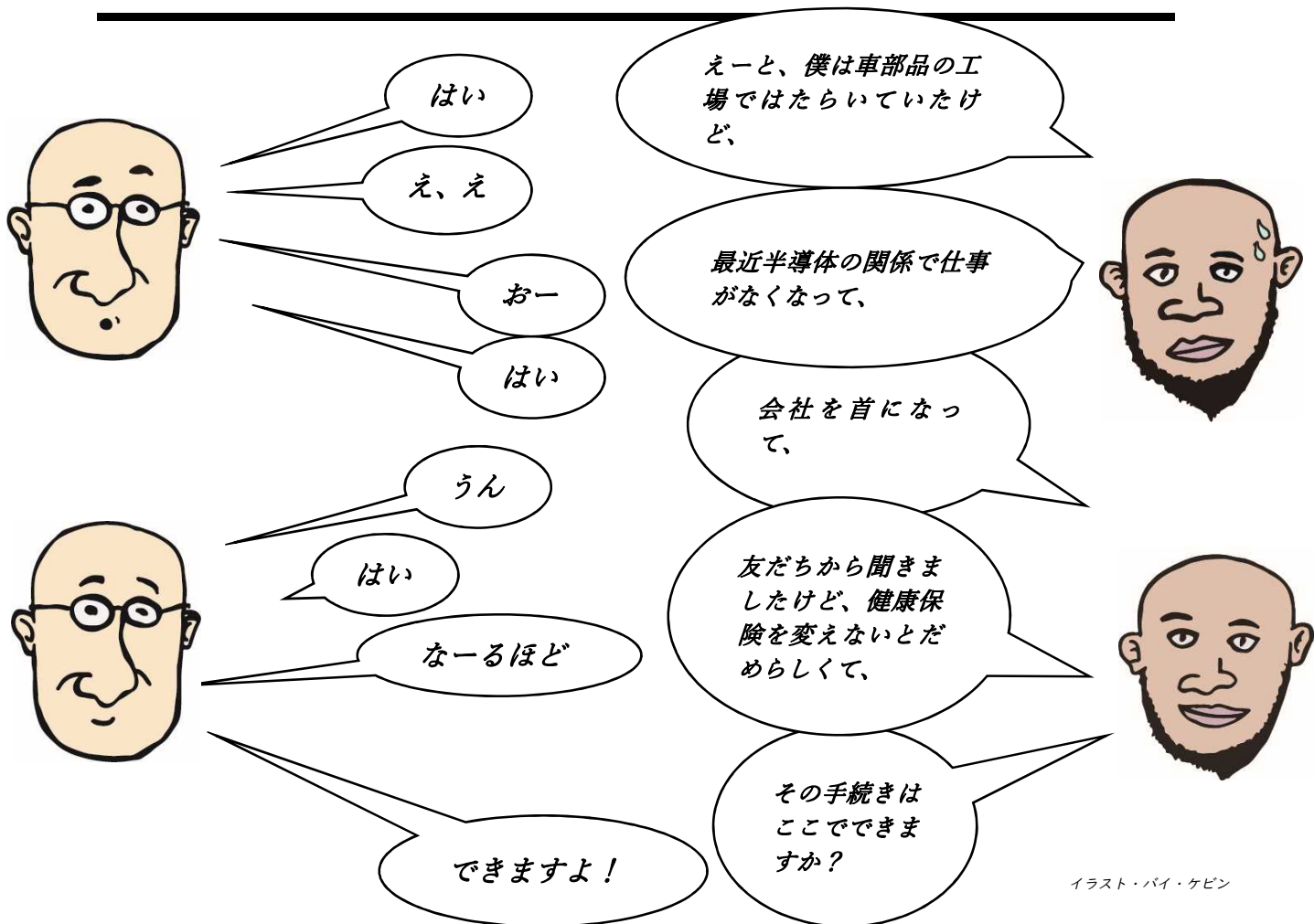


MAIN POINT

あいづちをたくさん打つ。



解説

相手を落ち着かせるために、あいづちをたくさん打つべきです。なぜなら、あいづちがないと、あいてが「今言っていることは全然伝わっていない」と考え始め、さらに緊張します。この悪循環によってどんどんその場の日本語能力が悪化してしまいます。これを避けるために、「あなたが言っていることがわかりますよ」をあいづちで伝えましょう。